

SHIP 通信

県立麻生支援学校

支援連携グループ

No. 3

令和7年3月発行

教育相談・地域支援担当から

教育相談

今年度も校内や地域の方から様々な御相談があり、時には関係機関と連携をしながら教育相談や学校相談、研修会を実施しました。学校相談では、地域の学校からの御依頼により教育相談コーディネーターや自立活動教諭が訪問し、授業作りや支援方法について一緒に考えました。

研修会では、今年度は麻生区内の各こども文化センター職員の方 41 名を対象として、麻生支援学校の案内と特別支援教育に関する研修講座を開催しました。

公開講座・学習会

今年度実施した公開講座や学習会について御紹介します。今年度も近隣学校の教職員、地域の方々、保護者の方々が参加してくださいました。本校職員も参加し、多くの皆様と共に学ぶ機会をもつことができました。

夏の人権研修会

『発達障害のある児童生徒の行動観察、支援の手立てについて～応用行動分析の視点から～』

講師：横浜国立大学 大学院教育学研究科 渡部 国隆氏

秋の公開講座

『みんな知りたい、性と生の話～入門編～』

講師：鎌倉江の島障害児教育研修ルーム主宰 間賀田 清子氏

サタデーセミナー

『卒業後の生活～仕事とくらしと余暇～』

講師：一般社団法人 木と葉と根 代表理事 今泉 修一氏

《秋の公開講座の報告》

ここでは、秋の公開講座『みんな知りたい、性と生の話～入門編～』について御報告します。

講師の間賀田氏は元県立養護学校教諭で長年障害児の性教育について取り組み、現在は鎌倉江の島障害児教育研修ルームで教育関係者や保護者と教材を製作したり、県内・県外問わず様々な所で御講演なさったりと御活躍です。

本講座では、【みんな知りたい、性と生の話～入門編～】というテーマで御講演をいただきました。また、あわせて間賀田先生の教材や本を御紹介していただきました。

実施後のアンケートでは「性教育について考えるきっかけになった」「人形を使うことで子どもにもわかりやすい」「実生活にどう落とし込むか考えていきたい」などの御感想をいただきました。

移行支援担当から

サタデーセミナー報告

卒業後の生活
について



令和6年10月5日(土)に元県立養護学校教員で現在「一般社団法人 木と葉と根」の代表理事である今泉修一様にお越しいただき、「卒業後の生活～仕事とくらしと余暇～」というテーマで御講演いただきました。参加者は小学部～高等部の保護者38名と教員3名でした。



講演では、高等部卒業後の生活について、今泉様が実際に関わった方の事例を交えながらお話しくださいました。高等部卒業時は次の進路先(仕事)を探すことに一生懸命ですが、卒業後「仕事」とともに課題になるのが「くらし(健康)と余暇」についてです。障害のある御本人のそばに保護者の方がずっと一緒にいることはできません。住むところや助けてくれる支援者など、本人の周りの環境は少なからず変わっていきます。その時に向けて、今から時間をかけてゆっくりと社会参加など様々な経験を積むこと、環境の変化に慣れていくことが大事だとのことでした。また、保護者の方自身がこの先のやりたいことなどを考えていくことが、御本人の社会参加や支援を受けながらの自立に導いていくというお話もありました。

ただ、御本人を支える福祉サービスや制度自体はいろいろあるものの、現実はサービスを行える事業所やマンパワーが不足していることも事実です。今から御本人の支援のネットワークを様々な方面でたくさん作っておくことや、行政に声を上げていくことなど、できることに少しづつ取り組めると良いということでした。

<今からやっておきたいこと>

- ①自分で決める力、思いや困ったことを伝える力を持つ。(先回りしない)
- ②身のまわりのことを自分でできる力を持つ。(食べる、寝るなど)
- ③親と離れて人と関わること、親以外から支援を受けることに慣れしていく。(本人のサポートブックを作る)
- ④経済面、住まいを備える。(年金やグループホーム)
- ⑤将来、本人を支えてくれる人や機関とのつながりを作ておく。
(行政、ケースワーカー、相談支援員など)
- ⑥利用できるサービスや制度などの情報収集をしていく。
(成年後見制度、日常生活自立支援事業、信託制度、遺言、相続の仕組み、障害福祉サービス、保険など)

さらに、公共交通機関(バスなど)に乗れるようになると便利!とのことでした。



地域交流

お祭り・イベント

今年度も、麻生支援学校では地域のお祭りやイベントに参加しました。本校の在校生や保護者、多くの卒業生や地域の方々、関係機関の皆様と触れ合うことができました。また、高等部のワークアート製品を販売したり、本校の教育活動をお伝えしたりすることができました。

令和6年11月17日（日） **あさお芸術のまちコンサート ユニバーサルあさおパラアート展**

令和7年2月1日（土） **グランデあさお～みんなで伸ばそう！アートの芽～**

◎高等部アートコースの紹介

美術グループ 作品展示

絵画

音楽グループ 写真の掲示

川崎市市制100周年記念事業
あさおの川崎100周年祭



地域の皆さんと触れ合うことができました



◎本校卒業生が講師を務めた「切り絵のワークショップ」も大人気でした！

令和6年12月15日（日） **子ども・学校・地域のふれあいフェスティバル**

小学部・中学部・高等部の作品を展示しました！

皆さん、足を止めて、じっくり鑑賞してくれました。

ありがとうございました。

主催：中央中学校区地域会議



余暇支援のイベント・同窓会

10月19日（土）に本校体育館で同窓会を開きました。今年はA部門から5名、B部門から34名、分教室から17名の卒業生が参加しました。また、元担任だった教員や、異動してしまった教員も参加し、保護者も含め90名弱の同窓会となりました。久しぶりの再会で話に花が咲き、開始前から賑わった雰囲気でした。

今年の同窓会では、右記のような活動をしました。近況報告では最近推しているアイドルやキャラクターを紹介してくださったり、ゲームでは持参したマイクとスピーカーで歌を歌ったりして、各々が思い思いに語りました。

- ①新会員・新役員の紹介
- ②規約の確認
- ③近況報告会（期毎にまとまって行う）
- ④ゲーム（全体で自己紹介や近況報告）

同窓会は毎年10月の第3土曜日に実施しており、本校のHPでお知らせしています。また、当日は卒業生やその保護者を対象に相談コーナーを設けており、同窓会中に本校の図書コーナーで実施しています（御活用される場合はお知らせにあるフォームメールから事前予約をお願いします）。皆さんと楽しかったことや悩んでいることを共有しませんか？卒業後は是非同窓会に御参加ください。

情報コーナー

物品紹介



写真左から

- ①イヤーマフ Kids / 価格は5000円程
- ②アンサーブザー / 価格は4000円程
- ③MaBeee（マビー） / 価格は2000円程

相談支援・地域支援係では、予算の中で毎年少しづつ、日々の学校生活が豊かになるような物品を買い足しています。

今回は左記の3点を購入しました。①は、お馴染みのイヤーマフです。今まで係では、成人サイズしか持ち合わせていなかったので、今回子ども用サイズを購入しました。②は、お手ごろな価格で数秒の音声を録音・再生できるVOCA（音声出力型コミュニケーションエイド）です。この機器に音や音声を録音することで、学校生活の中で、仕事をこなしたり、コミュニケーションを円滑にとったりすることができます。③は、身の回りにある単三乾電池で動く物品のオンオフや出力を、ワイヤレスでコントロールできる機器です。これを使うと電車のおもちゃを動かしたり、電動のはさみを使うことができたり、多用途に活躍します！